

平成24年カスケード周辺の 植栽について

内田喜章・山口修治

はじめに

従来と同様に、来園者が自宅で再現可能な品種を使い、色、配置を工夫することで、全体のバランスをとりながら、ピンポイントで季節感、意外性による感動を得られるような植栽を目指した。

植え付けた植物と展示方法

1. ゲート前

来園者が最初に目にする部分であり、園内のショーウィンドウ的な位置づけとし、カスケードで展示している植物を出来るだけ満遍なく展示するとともに、季節感を感じさせることを主眼に鉢替えを心がけた。

1月はハボタン、オタフクナンテン、ハナナ、ユリオブスデージーやビオラ・チューリップの寄せ植え鉢を展示した。また3月からチューリップその他の開花に伴い、それらを追加配置した。

ハナナがほぼ咲き終わる頃からアイランドポピー、ルピナス、リムナンテス、ヤグルマソウ、デルフィニウム等を配置した。パンジー、ビオラ、寄せ植え鉢は継続して展示した。

ゴールデンウィーク終了後、ガウラ、サンパチェンス（キッズシリーズ）、ダリア等に入替えた。

6月中下旬、ハイビスカス、ダリア、ヒマワリ‘F1サマーサンリッチパイン45’等により夏の雰囲気を取って演出した。

同期間、成長しバランスが悪くなっていたゴールドクレストの鉢替え及び植替を順次行った。

10月のグリーンフェア前にコスモスを、駐車場からの道路沿いにペゴニアセンパフローレンスのプランターを配置した。

11月中下旬にかけて、夏秋植物の鉢をビオラ・チューリップ混植、ビオラ、ハナナ、ハボタン等に置き替えた。

2. カスケード

花壇、大型コンテナ、コンテナに植え付けた植物は、表2のとおりである。

・花壇

委託業務による花壇植栽は、植付後初期のか

ん水を実施し、植付後の枯死を抑えたが、ビンカ（トコナツ）、コリウスについては立ち枯れが著しく発生したため、ビンカはフレンチマリーゴールドやペンタスに、コリウスはポーチュラカに植えかえた（詳細は別項）。

委託対象外の花壇は、委託花壇とは異なる植栽品目を取り入れるようにした。売改札横花壇にはパンジー後、カンナ、ビンカを植え付け、12月上旬までボリュームある植栽が維持できた。

・大型コンテナについて

冬から初夏にかけて球根、草花類を植栽した大型コンテナには、デュランタ、ハイビスカス、エンジェルストラップ他花木を植え付け、晩秋に回収した。

成長しバランスが悪くなっていたゴールドクレスト鉢は全て植替えた。

・プランターについて

サンパチェンス、コキア、コスモス等、比較的長期間展示する植物は品目ごとにラインを強調したデザインとした。

一方、ハナナ、ヒマワリ、ハイビスカス等、短時間で季節を代表させる植物についてはポイントごとにまとめ、ボリューム感を出した。

昨年、枝折れ被害が大きかったリクニス‘ジェニー’は鉢を寄せ、雨後、早めに水をふるう管理としたところ回復し、昨年度より長期間展示できた。

雨に弱いペチュニアはコンテナ植えで大温室前、売札軒下に配したものは12月でもよい状態で開花を続けている。

4月、大温室前にキッチンガーデンを開設した。アパート等のベランダをイメージした木製デッキづくりとし、草花・花木類に加え、野菜類も配置した。展示してある植物の栽培のコツやうんちくなど、来園者にとってより身近で興味のある情報を提供していきたい。

・ハンギングバスケットについて

制作は、初夏と秋の2回、各使用材料は表3のとおり。デザイン及び制作指導は、日本ハンギングバスケット協会広島支部に、制作は、植物友の会管理ボランティアへ依頼した。

初夏、半日陰用にポトス、プテリス、ピレア・グラウカ、レックス・ペゴニア等観葉植物の寄せ植えと、コリウス単体、インパチェンス単体を、秋にはビオラのハンギングバスケットを制作した。コリウスのハンギングバスケットは、ポ

リユーム感のある物となり、秋まで良好な状態を保った。

維持管理

プランターは、直接植えこまず、鉢カバーとして使う方向で栽培方法を変更したことで、被害株のみ差し替えが可能となったことで展示期間中の鉢数の維持、見た目の均質化がある程度実現できた。

展示期間中の追肥は、即効性の期待できる「追肥これだけ」で随時行った。

強風や台風等通過後、直ちに、全面的に薬剤散布を実施した。

3. 委託花壇管理

(1) 連作障害

今年度、カスケード前花壇、芝生北花壇のピンカ‘トコナツ’がほぼ全て立ち枯れした。大花壇ではあまり目立たなかったが植付期間の後半において部分的に立ち枯れが見られた。前年(平成23年)にピンカ‘トコナツ’を使用した花壇全てで立ち枯れが散発していたので、ポット苗を納入した業者に枯死株について調査させたところ、プラグ苗の提供元(株式会社 エム・アンド・ビー・フローラ)から、フザリウム系の立ち枯れ病の可能性が高く、次年度以降植え付けを継続した場合にはほぼ確実に立ち枯れ病がおこるであろうとの回答を得た。

大花壇では昨年と同様、コリウスに、かん水後株元が腐り枯死する病害が多発した。また、葉焼けもひどくきれいな色が出なかったため、コリウスの栽培を打ち切り、ポーチュラカを購入して植え付けた。かん水回数も少なく済み、彩りも良かった。コリウスの場合には連作障害かどうかは確認できなかったが、植付後の生育の悪さや株元の腐れによる枯死など何らかの問題があることが予測される。

また、植付管理委託対象ではないが、小花壇のゴーヤについてもネコブセンチュウによる根こぶ病が激発した。小花壇については前年、根こぶ病が激発していたため、2月に全面土壌入替(深さ25cm)を実施していたが9月に栽培終了後の掘り上げ調査を行ったところ全ての株で根こぶ病の発生を確認し、またその症状も昨年と同程度か、より進行していた。

これら花壇で共通している点は、4年以上同

じ植物を連作していることであり、ペゴニアのヨトウムシ等の食害も含め全体的に連作障害が進んでいると考えられる。

対応策として、ピンカ‘トコナツ’抜き取り後、カスケード前花壇はマリーゴールド、芝生北花壇にはアンゲロニアを購入、担当職員等により植え付けた。マリーゴールドについては以前採用していた時にヨトウムシによる食害がひどいため近年は採用しなかったということであったが、植え付け時の粒剤土壌混和により目立った被害はなかった。アンゲロニアも同様の作業を行い、順調に生育した。しかし、植え付けた一部の株に立ち枯れが生じたことから、次年度以降、ピンカ‘トコナツ’と同様に大規模な立ち枯れが発生する可能性がある。次年度、ピンカ‘トコナツ’植付け予定部分は他の品目に置き換えるよう検討している。

小花壇のゴーヤの根こぶ病は現在、農業生産者にとって大きな問題となっており、土壌消毒等を行っても防止が困難で、産地の消失、移動が進んでいる。当園では土壌消毒の実施が不可能なため全面土壌入替としたが、花壇縁石や25cm以下の土壌に残っていたネコブセンチュウにより再発したものと考えられる。従来どおりゴーヤを植付けた場合、多肥・多かん水及び薬剤処理により、できるだけ強健に生育させることが肝要である。いつかは、栽培自体が出来なくなる状況も考えられることから、その場合の代替品目を考えておくとともに、土とともにネコブセンチュウは移動するため、他の花壇に移行しないよう、小花壇作業後は長靴や農機具をしっかりと洗う等、感染拡大を防ぐための対応方法を周知しておく必要がある。

(2) かん水

昨年に引き続き花壇植付後及び夏場、職員によるかん水を丁寧に行い、枯死を抑えるようにした。前述のゴーヤも根こぶ病による養水分の吸収力の低下に対応して、追肥及び手かん水によりこまめに対応した。かん水チューブは芝生北花壇に敷設し、作業量の軽減に役立ったが、それでも散水に偏りが出た部分については手かん水で補う必要があった。

花壇管理委託で、植付後活着までの期間についてのかん水だけでも計上できれば、職員が行う必要のある他の業務について作業時間を割り当てることができる。

(3) 薬剤の種類について

(1) の連作障害にも関係するが、設計に入っている薬剤が固定化しており、適正に散布したのにもかかわらず、食害が見られる場合があった。職員により直ちに追加の薬剤散布を行い被害の拡大を抑えている。試験的に植え付け時に異なる薬剤を支給し、施工したところ、従来より植付直後の被害が減少したように感じた。使用する薬剤についても可能な範囲で変更できるよう検討する必要がある。

(4) 品種について

現在の設計書では、品種については記述されていないものがある一方、特定の品種を指定しているものも混在している。植付1週間前にサンプルを持ち込み判断するようにしているが、必ずしも園の目的どおりのものが入っているとは言えない。品種指定は無理であっても、色や形について事前に候補を示し、判断できるような方法を検討しておく必要がある。

今年度は大温室前花壇でのメーカーの提供苗を使うおすすめ花壇は実施しなかった。結果として、植込みがない期間があったり、調整不十分のため、他の展示物との関係で早めに抜き取らなくてはならない場面があった。次年度はこれらの反省をふまえ、このようなことが生じないようにする。

今後の課題

今後とも、園内展示場の導入部として、季節感のある品種を検討していく必要がある。

今年度は展示品目・数量が非常に多くなり、育苗、展示入替等、労力面の負担が大きくなったため、軽くて取扱いやすいプラ鉢に順次入れ替えていった。昨年度遅れがちだったラベル、解説制作等の作業を軽減するため、データの整理、パソコンソフト・ハードのより一層の充実を図る必要を感じている。

表1. ゲート前コンテナにおける主な展示植物と展示期間

植物名	数量 (基)	展示期間(平成23年)											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
エリカ'ウィンターファイヤー'、カルーナ※	2												
ゴブロスマ'コービー'、エリカ'ウィンターファイヤー'、ラムズイヤ※	3												
キバナコスモス、フレンチマリーゴールド/ ハボタン、フレンチマリーゴールド※	2												
パンジー/キバナランタナ※	1												
パンジー/シロバナランタナ※	1												
パンジー/ヨウシュウコバンソウ※	1												
ゴールドクレスト、ハボタン(丸葉系白)、 (丸葉系赤)/ゴールドクレスト、ムルチコーレ/ ゴールドクレスト※	7												
プリムラ・ボリアンサ	4												
ハナナ'京都伏見寒咲花菜'	24												
ハナナ'京都伏見寒咲花菜'	12												
ルメックス	8												
ユリオプスデージー	8												
オタフクナンテン	4												
パンジー、チューリップ	16												
ビオラ、チューリップ	4												
キンギョソウ'ボッピンキャンディー' 5品種	10												
ヒマワリ'マンチキン'	12												
ペチュニアサルサ(7品種)	18												
ガイラルディア	3												
ガウラ	4												
デルフィニウム'オーロラ' 5品種	12												
サンパチェンス 10品種	19												
ビンカ(5品種)	11												
ヨウシュウコバンノキ	2												
キバナランタナ	3												
ハイビスカス	6												
デュランタイム(ホワイト、バイオレット、 パープル)	5												
センニチコウ'ストロベリーキャンドル'	6												
カンナ'ビューイエロー'、'ビューブラック'	8												
ヒマワリ'バイカラーミックス'	30												
観賞用トウガラシ'ブラックパール'	6												
ハボタン	5												
ピラカンサ	5												
ヒベリカム	4												
マーガレットコスモス	5												
ダールベルグデージー	3												
ふ入りアベリア	3												
オタフクナンテン、アサギリソウ他寄せ植え	3												
ヒューケラ、アリッサム、他寄せ植え	5												
ハボタン、ビオラ、シロタエギク他寄せ植え	4												

・最後に※があるものは大型周年設置タイプのコンテナ。植物名の区切りが“、”のものは混植え、“/”のものはその時点で植替えを行ったもの。
 ・上記(※印大型コンテナ)以外の数量はコンテナの基数。生育状況、イベント等により移動、数量の変化があるため、数字は目安。

表2. カスケード花壇・コンテナにおける主な展示植物と展示期間

花壇名	植物名	数量 (株)	展示期間(平成23年)											
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
大花壇	丸葉系ハボタン(赤、白)	1,780												
	パンジー(オレンジ、黄)	2,160												
	アイスランドポピー	2,160												
	ビンカ'トコナツ'(パープル、ライラック)	180												
	ペゴニア・センバフローレンス (赤、ピンク、白)	4,600												
	カンナ'ビューブラック'	20												
	オリゾルラン	70												
	コリウス(白緑、赤)	3,200												
	サルビア・スプレンドゥス	2,100												
	サルビア・ファリナセア(青、白)	1,800												
	丸葉系ハボタン(赤、白)	1,800												
	パンジー(オレンジ、黄)	2,100												
小花壇	パンジー(オレンジ、黄)	1,150												
	ペゴニア・センバフローレンス (赤、ピンク、白)	780												
	ゴーヤ'島さんご' '白れいし'	25												
	コリウス(白緑、赤)	540												
	サルビア・スプレンドゥス	630												
	サルビア・ファリナセア(青)	528												
	丸葉系ハボタン(赤)	740												
	パンジー(オレンジ、黄)	820												

花壇名	植 物 名	数量 (株)	展示期間(平成23年)											
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
中花壇	バンジー(黄)	750												
	ノースポール	750												
	ベゴニア・センパフローレンス (赤、ピンク、白)	1,460						←→						
	カンナ'トロピカル'	50						←→						
	コリウス(白緑、赤)	1,010							←→					
	サルビア・スプレndenス	750								←→				
	サルビア・ファリナセア(青)	750									←→			
	バンジー(オレンジ、黄)	1,120												←→
	デージー(薄桃)	370												←→
カスケード前	丸葉系ハボタン(赤、白)	1,490	←→											
	バンジー(オレンジ、黄)	1,680	←→											
	アイランドポピー	2,150		←→										
	アングロニア'セレナ' (パープル・ラベンダー・ピンク)	200						←→						
	ピンカ'トコナツ'(パープル、ライラック)	330						←→						
	ベゴニア・センパフローレンス (赤、ピンク、白)	2,780						←→						
	コリウス(白緑、赤)	1,930							←→					
	サルビア・スプレndenス	1,440								←→				
	サルビア・ファリナセア(青)	1,730									←→			
	丸葉系ハボタン(赤)	1,290												←→
	バンジー(オレンジ、黄)	1,880												←→
カスケード池下	バンジー(オレンジ、黄)	710						←→						
	ノースポール	390						←→						
	ベゴニア・センパフローレンス (赤、ピンク、白)	1,580						←→						
	コリウス(白緑、赤)	1,100							←→					
	サルビア・スプレndenス	560								←→				
	サルビア・ファリナセア(青)	530									←→			
	バンジー(オレンジ、黄)	880												←→
	デージー(薄桃)	210												←→
芝生北	バンジー(青)	600						←→						
	ノースポール	610						←→						
	サンパチエンス(白、オレンジ、ピンク)	80						←→						
	アングロニア'セレナ' (パープル・ラベンダー・ピンク)	170						←→						
	ピンカ'トコナツ'(パープル、ライラック)	100						←→						
	バンジー(黄、ピンク、青)	1,210												←→
大温室横	バンジー(オレンジ、黄、水色、紫、ピンク、ローズ)	1,030						←→						
	ハンギングピンカ'フラッパ'(ココナツ、アイスピンク、ラズベリー、ストロベリー、スターダストライトピンク)	240						←→						
	ケイトウサマーラベンダー	120						←→						
	スーパーカール(スターダストホットピンク、ブルー、パープル、ライトピンク、テラコッタ)	280						←→						
	バンジー(黄、ピンク、青)	1,030												←→
	バンジー(青、赤、黄)													←→
専務所横	バンジー (オレンジ、黄、水色、紫、ピンク、ローズ)	130						←→						
	カンナ'トロピカル' 'ビューブラック' 'ビューイエロー'	15						←→						
	ヒマワリ'マンチキン'	20						←→						
	バンジー(黄、ピンク、青)	130												←→
カスケード前花壇 奥(コーナー花壇、角型花壇及び樹木周辺)	バンジー	40						←→						←→
	アイランドポピー	40						←→						←→
	チューリップ	160						←→						←→
	ケイトウ'スマートルックレッド'	40						←→						←→
	ポーチュラカ	40						←→						←→
	コスモス'センセーション'	25								←→				←→
	キンギョソウ	40									←→			←→
	アリッサム	40										←→		←→
	ヒヤクニチソウ	40						←→						←→
フラワーボール及び周辺花壇	バンジー	144						←→						←→
	ベゴニア・センパフローレンス (赤、ピンク、白)	144						←→						←→
	アリウム・ギガンテウム	10						←→						←→
	チューリップ	80						←→						←→
	イレシネ'リンデニー' 'ピンクファイアー'	40						←→						←→
	バンジー	40												←→
	ユリオプスデージー	20												←→

花壇名	植物名	数量 (株)	展示期間(平成23年)														
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
ベゴニア 温室通路 南	ノースポール	40															
	バンジー	40															
	チューリップ	100															
	オリヅルラン	60															
	カンナ'ビューイエロー'	25															
スロープ 入口 及びカイ ノキ周辺	バンジー	20															
	チューリップ	50															
	ヒヤクニチソウ	20															
ベゴニア 温室通路 横 (ケヤキ 周辺)	バンジー	80															
	チューリップ	80															
	ヒューケラ	30															
	ギボウシ	10															
盆栽 展示場下	ノースポール	40															
	チューリップ	70															
	キバナオランダセンニチ	40															
カスケード 吐水口 横	バンジー	30															
	チューリップ	50															
	ヒマワリ'マンチキン'	30															
	コスモス'センセーション'	30															
展望台横	ジャーマンアイリス	250															

・数量は植付株数。

・コンテナ類

植物名	数量 (基)	展示期間(平成23年)															
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				
ゴールドクレスト※	9																
ハツユキカズラ※	1																
フィリツルニチニチソウ/フィリツルニチニチソウ、 ドラセナ/フィリツルニチニチソウ、 チューリップ※	1																
アメリカテマリシモツケ※	1																
コニファー、ツルニチニチソウ、ハクチョウゲ他※	2																
バンジー、チューリップ/ハイビスカス/バン ジー、チューリップ※	7																
クリスマスローズ※	1																
ゴールドクレスト/ゴールドクレスト、 ヒヤクニチソウ/ゴールドクレスト、ピオラ※	2																
ハツユキカズラ、チューリップ/ ハツユキカズラ、カンナ/ハツユキカズラ、 シロタエギク、チューリップ※	1																
ユリオプスデージー、ハツユキカズラ/ ハツユキカズラ※	1																
バンジー、チューリップ/デュランタ/ハボタン※	2																
フユシラズ※	2																
フィリサカキ、ヘデラ※	1																
サンゴミズキ※	1																
ギンヨウアカシア※	1																
ガールズマгноリア※	1																
スモークツリー※	1																
エンビツビヤクシン、'パーキー'、 ワイヤープランツ※	1																
ナンキンハゼ'メトロキャンドル'※	1																
アカンツススピノス、ヘデラ※	1																
オリーブ、ワイヤープランツ※	1																
オリーブ、ハツユキカズラ※	1																
ニューサイラン、ハツユキカズラ※	2																
フィリヒイラギ、ヘデラ※	1																
ギンバイカ※	1																
ガウラ'ヘブンスハーモニー'、ハツユキカズラ※	1																
ベンスデモン'ハスカレード'、ヘデラ※	1																
ロベリア'ハドスペンパープル'、ヘデラ※	1																
デイゴ、リシマキア/リシマキア※	1																
アキダミ、ワイヤープランツ/カンナ、 ワイヤープランツ/シロタエギク、 チューリップ、ワイヤープランツ※	1																
チューリップ、バンジー、ヘデラ/ エンジェルトランペット、ヘデラ/ チューリップ、シロタエギク、ヘデラ※	3																
バンジー、チューリップ/デュランタ/ハボタン※	2																
ピオラ、チューリップ/インパチエンス/ ピオラ、チューリップ※	5																
ハナナ'京都伏見寒咲花菜'	98																
ハナナ'京都伏見寒咲花菜'	36																
バンジー、チューリップ:脚注1	40																
ピオラ'ミッキー'、チューリップ:脚注1	9																
ハボタン'つくみ'	4																

植 物 名	数量 (基)	展示期間(平成23年)											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ハボタン'紅ハト'	1	→											
アイスランドポピー'ドワーフカクテル ミックス'	43			←	→								
リクニス'ジェニー'	10				←	→							
ワスレナグサ'ドワーフミックス'	10				←	→							
ペンステモン'ダイヤモンドダスク'	31				←	→							
ペチュニア'サルサ' 7品種	88				←	→							
サンパチェンス 7品種	44				←	→							
ホウセンカ	12				←	→							
デルフィニウム'オーロラ' 5品種	58				←	→							
ヒマワリ'マンチキン'	30						←	→					
ハイビスカス	20							←	→				
コキア	20								←	→			
コリウス 14品種	63									←	→		
ガウラ	2					←	→						
クロバー 4品種	4	←	→										←
ケイトウ'スマートルックレッド'	12					←	→						
観賞用トウガラシ'ブラックパール'	6								←	→			
コスモス'センセーション'	30									←	→		
アリウム'キガンチューム'	10					←	→						
ジニア'	15								←	→			
ジニア'リネアリス'プチランドイエロー'	9									←	→		
コリウス 14品種	189									←	→		
サルビア'レウカンサ'	7									←	→		
サルビア'スプレンドランス'	10									←	→		
サルビア'ファリナセア' 2品種	20									←	→		
コスモス'ドワーフセンセーション'	5									←	→		
フレンチマリーゴールド	5									←	→		
斑入りノブドウ	5									←	→		
ビラカンサ	10												←
ヒベリカム	3												←
マーガレットコスモス	4												←
ダブルベルゲデージー	3												←
ユリオプスデージー	7												←
オタフクナンテン、アサギリソウ他寄せ植え	10												←
ヒューケラ、アリッサム、他寄せ植え	3												←
ハボタンほか寄せ植え	6												←

・最後に※があるものは大型周年設置タイプのコンテナ。植物名の区切りが“、”のものは混植え、“/”のものはその時点で植替えを行ったもの。
 ・上記(※印大型コンテナ)以外の数量はコンテナの基数。生育状況、イベント等により移動、数量の変化があるため、数字は目安。

表3. カスケードにおけるハンギングバスケット展示植物と展示期間

植 物 名	数量 (基)	展示期間(平成23年)											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ガーデンシクラメン(赤、白)、アイビー 5品種	7	→											
ビオラ(黄、紫)	13	→											
ペゴニアセンパフローレンス(赤、白、ピンク)	7					←	→						
ポトス、アテリス、ビレアグラウカ、 レックスペゴニア、オリヅルラン	3					←	→						
インパチエンス、オリヅルラン	6					←	→						
ペゴニアセンパフローレンス(赤、白、ピンク)、 オリヅルラン	6					←	→						
丸葉ハボタン(紅、白)、ヘデラ	6												←
ビオラ(赤、青、紫、黄、白、オレンジ)	12												←
ビオラ(赤、青、紫、黄、白、オレンジ)、ヘデラ	5												←

・数量はハンギングバスケットの基数。生育状況、イベント等により移動、数量の変化があるため、数字は目安。